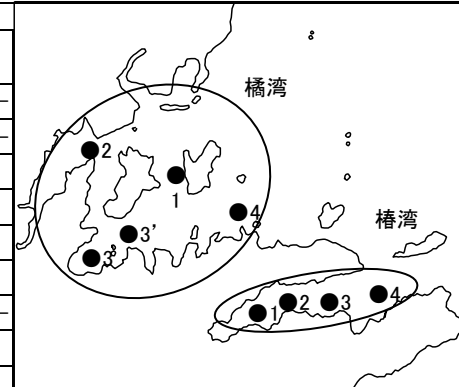


令和6年度 橘湾・椿泊湾 有害プランクトン調査（6月4日調査）徳島県水産研究課

St.	採水時刻	採水層 (m)	水温 (°C)	塩分	透明度 (m)	細胞/mL				
						シャットネラ 区分不能	シャットネラ オーバータ	シャットネラ グロボーサ	カレニア ミキモイ	コクロディニウム ポリクリコイデス
1	09:32	0-5			5.5	-	-	-	-	-
		0	20.02	29.92		-	-	0.01	-	-
		1	20.04	29.90						
		5	19.97	30.31						
		10	18.35	32.27						
		B-1	18.35	32.27						
2	09:23	0-5			4.0	-	-	-	-	-
		0	20.93	26.96						
		1	20.90	28.00						
		5	19.66	30.25						
		B-1	19.64	30.25						
3	09:13	0-5			5.0	-	-	-	-	-
		0	20.64	29.54		-	-	-	-	-
		1	20.62	29.54						
		5	20.23	30.19						
		B-1	20.22	30.23						
3'	09:08	0-5			4.5	-	-	-	-	-
		0	20.53	29.69						
		1	20.50	29.70						
		5	20.29	30.36						
		B-1	18.95	31.93						
4	08:58	0-5			4.0	-	-	-	-	-
		0	20.37	30.30						
		1	20.35	30.30						
		5	20.41	30.55						
		10	18.44	32.13						
		15	18.28	32.45						
		B-1	18.27	32.48						



備考

・有害種のシャットネラ属(区分不能)、シャットネラグロボーサが検出されましたが、ごく僅かでした。

・キートセロス属が橘湾で1,099 cells/ml、椿泊湾で1,860 cells/ml検出されました。本種は赤潮化すると魚類を弱らせる可能性があります。今後の動向にご注意ください。

・珪藻は橘湾、椿泊湾共にキートセロス属主体で、前回調査から増加しました。

珪藻細胞数

橘湾 St.1(0-5m): 1,455 cells/ml

椿泊湾 St.3(0-5m): 2,643 cells/ml

令和6年度 橘湾・椿泊湾 有害プランクトン調査（6月4日調査）徳島県水産研究課

St.	採水時刻	採水層 (m)	水温 (°C)	塩分	透明度 (m)	細胞/mL					備 考
						シャットネラ 区分不能	シャットネラ オーバータ	シャットネラ グロボーサ	カレニア ミキモトイ	コクロディニウム ポリクリコイデス	
1	08:23	0-5			4.8	-	-	-	-	-	
		0	20.06	28.40							
		1	20.14	29.58							
		5	19.19	30.37							
		B-1	19.07	30.48							
2	08:29	0-5			4.3	-	-	0.01	-	-	
		0	19.81	29.54		0.02	-	0.01	-	-	
		1	19.89	29.85							
		5	19.29	30.34							
		10	18.95	30.67							
		15	18.66	30.91							
		B-1	18.47	31.46							
3	08:36	0-5			6.0	-	-	0.02	-	-	
		0	19.64	29.86							
		1	19.62	29.86							
		5	19.27	30.39							
		10	19.08	30.77							
		15	18.73	31.13							
		B-1	18.26	32.46							
4	08:41	0-5			5.4	-	-	0.04	-	-	
		0	19.66	29.83							
		1	19.57	29.98							
		5	19.29	30.33							
		10	19.19	30.68							
		15	18.60	31.32							
		20	18.23	32.65							
		B-1	18.22	32.66							